

『協働』でまちの浸水対策を

倉敷市総合浸水対策基本計画を策定しました。
市・市民・事業者がそれぞれの役割を果たし、
安心して暮らすことができるまち
を実現しましょう。

倉敷市総合浸水対策基本計画

基本計画では…

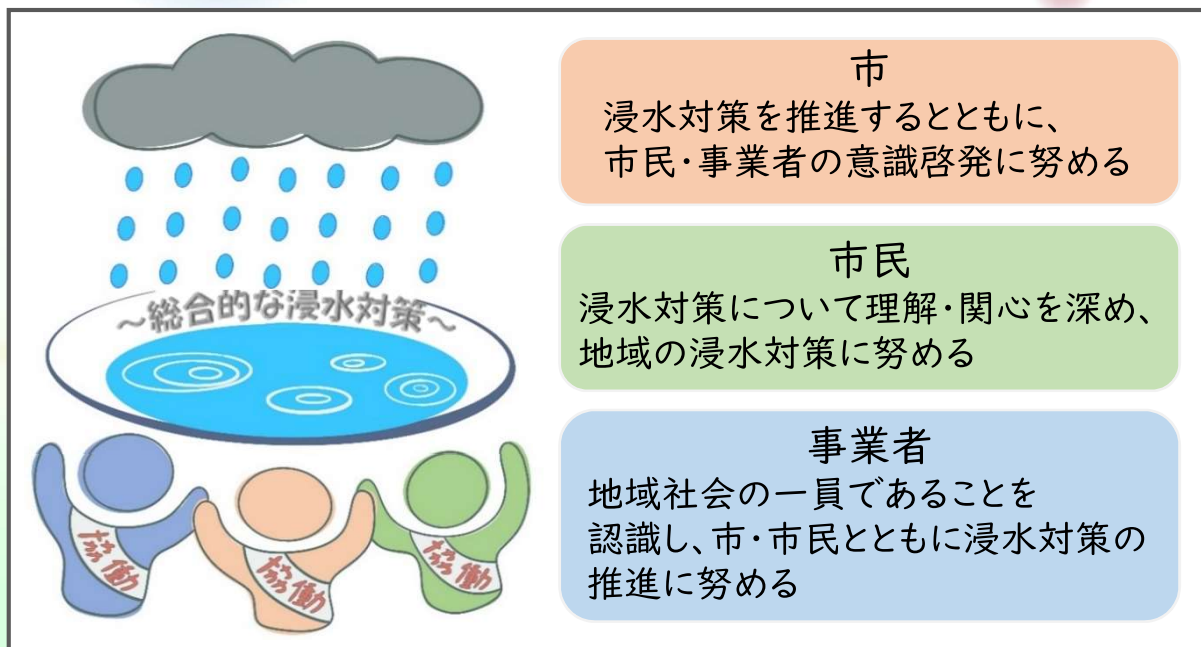
こちらに
Access! ⇒



その1

倉敷市をとりまく状況を踏まえて、浸水対策の基本的な考え方、目標、あり方を示しています。

浸水対策のあり方として市、市民、事業者それぞれの役割を明確化しています。**自分の役割**を知りましょう。



その2

目標達成のため、市、市民、事業者が実施する浸水対策の具体的な取組を示しています。

取組ごとに行動主体を定めています。**自分が実施すべき取組**をできる限り実践しましょう。

『★今すぐできること』
裏面へ

★今すぐできること

市民、事業者の方が、浸水対策のために今すぐできる取組をまとめました。

それぞれの役割を果たし、一体となって、安心して暮らすことができるまちの実現を目指しましょう。

項目	今すぐできる取組
河川や水路の清掃	河川や水路の美化活動などに参加する
	平時から近所の農業用水路等の状況を観察し、ゴミ拾いなどを行う
補助制度の活用	雨水流出抑制施設※の補助制度を活用して、雨水タンクを設置する
	止水板※の補助制度を活用して、自ら家屋を浸水から守る
	民有地緑化の補助制度を活用して、敷地内緑化を行う
情報の確認	平時から各ハザードマップ※の情報を確認し、家庭内、学校、事業所内で災害時の行動について話し合う
	平時から災害事象別の適切な避難行動について、家庭内、学校、事業所内で災害時の行動について話し合う
	行政が発信する情報の種類、入手の方法などを事前に確認しておく
地域防災活動・訓練等の参加	自主防災組織※の活動に関わり、防災資機材を用いて、地域の防災力向上に努める
	自主防災組織、消防団等の関連機関が連携した防災訓練などを実施し、地域住民の応急対応力を向上させる
	防災訓練や啓発講座に積極的に参加し、自助※・共助※の必要性についての理解を深める
人材育成	育成支援策の強化により、住民の自主防災活動を促進し、自発的・自主的な地域の防災体制の構築を図る
	防災訓練などには、若者の参加を促進し、次世代を担う人材を育成する
	小中学生に対する防災授業の取組を継続し、子どもを通じて家庭内での防災意識の向上を図る

注釈(※)は資料編<用語集>を参照

📞 問い合わせ先

倉敷市環境リサイクル局下水道部浸水対策室

TEL : 086-426-3593 E-mail : inndtn-msr@city.kurashiki.okayama.jp